

# 2015年度事業報告書

【期間】 2015年4月1日～2016年3月31日

## 1. 全体総括

---

今年度は、当初の計画を大幅に変更しながら、CoCoTを運営することになりました。東京創作出版の永島様のご支援を受けて、事務所移転という当初の事業計画になかった大きな方向転換をしました。その結果、固定費が軽減されて経済的な負担が減り、経営状態が好転しました。それまでの松戸駅前事務所の3倍近いスペースで、事務所機能だけでなく、活用方法についても可能性が広がりました。

このスペースのおかげで、スタッフが数人働く環境ができ、あんしん電話協議会の事務局としての機能を拡充できました。ミーティングの場を提供することもできました。集まりやすい場ができたことで、互いの関係性がより密なものになりました。

ただ、事業が大きくなるにつれ、交通の不便さにより、営業活動など外へ出ていくための時間と交通費などの経費の負担が増えてきました。

新事務所では、収益性のある事業を目指して、まちの学び舎「まちばカレッジ」を開講しました。駅前の便利さに引き換えて、人が集まってくるだけのテーマについて、実験的な取り組みが始まっています。新人のスタッフが、企画とファシリテーターを担い、彼と同世代の30代・40代の人が集まり始めたことも特筆すべきことです。

内容については、まだ、手探りの状況です。二十世紀ヶ丘の立地と交通の便の条件で、一般の個人向けの講座を採算のとれる事業として成り立たせることは、非常にむづかしいことです。テーマや対象を特徴的なものにして関心を引くか、この近隣地域の特性に絞り込んだ設定するか、ということでしょう。近隣地域の特性に合わせて、CoCoTの中間支援組織として存在意義を見失いそうです。立地の不利を超えるだけのテーマを持つことが大きな課題です。

今年度の大きな成果は、「松戸あんしん電話地域見守り協議会」の事務局を担ってきたことです。「あんしん電話協議会」が、自動応答電話（あんしん電話）による安否確認を「生活福祉モデルの安否確認」と定義し、協議会の地域見守り活動をコミュニティ作りの活動と明確に位置づけて活動を始めたことは、画期的なことでした。事務局としてともに活動を続けてきた私たちも、中間支援としての存在と仕事の意義を見出すことができました。CoCoTが創立時から目指していた地域課題解決のためのコーディネートを行う中間支援組織として、地に足のついた仕事ができるようになりました。この活動で連携した地縁組織は約40団体、支援協力関係を持ったNPOも20団体を超えました。テーマ型のNPOの閉そく感を破って、地域との多様な主体との連携による地域課題解決の取り組みを現実のものとししました。本格的な組織づくりに着手する段階に来ました。

これらの活動の基盤となった「高齢化社会に対応した地域の見守り体制づくりの研究」は、公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団のご支援により、調査研究の委託事業として継続していきます。

松戸東口周辺エリア活性化事業「ヒカッテルネ！松戸マルシェ」は、実行委員会形式を継続して、事務局を引き受けました。運営ボランティアが定着し始め、東口商店会との関係も良好になり、松戸の見出されていない才能を持った若い人たちが集まり始めています。仕掛けた私たちも驚くほど、当初の音楽イベントの枠を超え始めています。主体的な人々の手によって、まちの公共空間を生き生きとした暮らしの空間によみがえらせる取り組みの可能性が見えてきました。将来的には事務局機能が実行委員会の中に育成されることが望まれます。

松戸市によるアートライン事業損害賠償請求は、CoCoTの主張がほぼ全面的に認められ松戸市の請求が不当である判決が確定しました。そのことを受けて、昨年5月、松戸市に対して、次の4点の要求を出しました。名誉の回復と、社会的地位の回復、実質的金銭的な損害賠償、そして、それらのことを話し合う場の設定です。この間は、損害賠償請求という行政訴訟を起こす前に、話し合いによる関係改善の努力を続けました。関係各所の方々のご尽力で、話し合いを続ける環境がようやく整い始めました。

総じて、2015年度は、CoCoTへの信頼を多くの方が変わらず持ち続けてくださることに気づき、ともに歩く仲間たちをもう一度見出した希望にあふれた一年でした。ありがとうございます。

## 1-1. 2015年度個別事業実績

### (1) 人材育成事業部門

#### ○【自主事業】まちの学び舎「まちばカレッジ」車座Debanda

＜開催実績＞

毎月第3水曜日 19:00～21:00

- ・ 11月19日「私がこの街で自分らしく生きていくために必要なことは？」
- ・ 12月17日「この街で、自分らしく働いていくために必要なことは？」
- ・ 1月21日「人が元気になる場、なれない場には何があるのか？」
- ・ 2月18日「“つながり”や“助け合い”は本当に必要なのだろうか？」
- ・ 3月17日「本音で語り合える関係は可能か？」

主催：CoCoT

助成：YS市庭コミュニティ財団

○【講師派遣】第1回松戸認知症コーディネーターフォローアップ研修会  
日時：2015年7月30日（水）18：30～20：30  
場所：松戸市衛生会館3階 大会議室  
内容：認知症の人と地域の関わりについて、松戸市内の医療・介護専門職向け研修  
主催：松戸市医師会

○【講師派遣】創業支援講座  
日時：第1回 2015年10月7日（水）13：30～17：30  
第2回 2015年10月21日（水）13：30～17：30  
場所：NPO法人 新現役ネット セミナールーム  
〒108-0014 東京都港区芝5-31-10 サンシャインビル9階  
内容：東京都内で起業したい女性・若者・シニアを対象とした融資などの資金調達を含めた創業支援講座  
主催：NPO法人新現役ネット

○【講師派遣】平成27年度ボランティアコーディネーター研修 基礎編  
日時：平成28年3月23日（水）10：00～14：30  
場所：千葉県社会福祉センター  
内容：ボランティアコーディネーターの役割と必要とされるスキル  
主催：千葉県社会福祉協議会

## （2）地域連携事業部門

○【調査研究委託事業】  
テーマ：高齢化社会に対応した地域の見守り体制づくりの研究  
委託者：公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団

テーマ：独居高齢者の孤立化の予防に向けたボランティアの継続要因の調査  
委託者：公益財団法人 太陽生命厚生財団

○【自主事業】「松戸あんしん電話地域見守り協議会」事務局

○【自主事業】松戸東口周辺エリア活性化事業「ヒカッテルネ！松戸マルシェ」  
実行委員会事務局  
年間開催回数：5回

## （3）NPO支援事業 部門

○地域活性化センター松戸の運営事業

- ・相談業務 年間 42 件
- ・NPO 法人立ち上げ支援 2 件

○【専門家派遣】

- ・流山市協働まちづくり提案調整会議 議長
- ・千葉県市民活動支援組織ネットワーク 幹事会

○まるごとスマイルファンドの運営 ~~—(休止)—~~

- ・2016年度分募集停止
- ・2015年度分募集及び報告作業

(4) 管理系広報部門

- ビジネスパートナー向けに定性情報を掲載したHPのリニューアル。
- ブログ「CoCoTな人々」/facebook
- まちばカレッジ ブログ/Facebook

(5) 管理系経営部門人事

新規雇用・・・30代男性スタッフ